

安富祖の文化財

安富祖集落には、先人たちが残してくれた多くの文化財や名所、旧跡があります。安富祖集落一帯では、森城御嶽（ムイグスクウタキ）、御神屋、神女殿内（ノロドゥンチ）、根神屋、ボーシガマ（坊主洞窟）、按司（アンジ）墓、藍壺（エーチブ）、ムラガーなどがあります。



森城御嶽にある御神屋

ビジュル神がまつられています。



ムラガー

集落の井戸として長年使用していた井戸です。



安富祖字誌に一部加筆



アッタ御嶽への御通し拝所

熱田にあるアッタ御嶽の方向に向いて拝んでいます。



神女殿内（ノロドゥンチ）

神祭事をつかさどるノロの屋敷跡です。住宅と神屋があります。



安富祖の藍壺（エーチブ）

衣装などを染めたりする藍染めをする壺の跡です。村内で残存する貴重な文化財です。

博物館では、村内の各集落のむら歩き事業を実施しています。集落内の由来のある場所や拝所、御嶽などといった文化財を調べてマップにし、集落のみなさんと歩こうというイベントを行います。

平成30年度は、安富祖公民館のご協力を得て実施します。3月10日には安富祖集落巡りを予定しています。調べた情報は恩納村文化情報センター観光フロアにて公開・活用しています。



むら歩き事業聞き取り調査の様子